

おおたの未来づくり 単元計画シート		千鳥小	
単元名	地域をよりよくする活動を考えよう (仮) (第6学年) *単元名を考える活動も取り入れているため、年度当初は仮名で進める。		
内容	B 地域の創生	総時間数	35
目標	<ul style="list-style-type: none"> 地域の事業所や町会の方々と連携し、学区域の課題を捉え、課題に合った解決策を実現させるための知識・技能を身に付ける。 よりよいまちづくりについての課題を解決するために、情報を収集、整理、分析してアイデアを練り上げて実践したり、発信したりすることができる。 人々と関わる経験を通して、地域の課題に対して何ができるかを主体的協働的に考え、未来を創造しようとする態度を養う。 		
指導計画の概要			
学習過程	主な学習活動		外部連携・教材等
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> 前年度の取り組みを振り返り、今年度自分たちがどんな力を生かしたいか考える。 地域の事業所や町会の方々から現状や課題を聞き、情報を収集する。 収集した情報から、「どのように地域をよりよくしていくか」コンセプト設定をする。 		矢口北町会 (依頼予定) 事業所 タブレット端末
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 地域の事業所や町会の現状や課題をもとに自分たちにできそうなことを考え、情報を整理・分析しながら企画書にまとめる。 提案内容に応じた相談先を考え、提案内容と相談内容をまとめ、連絡を取る。 解決に向けた提案内容が伝わるようにデザインし、発表用プレゼンテーションを作成する。 チームごとに考えている提案を学級の友達に報告し、より分かりやすく伝わるように助言や指摘をし合う。 中間報告会の意見や外部連携先からの回答を整理・分析し、どのように自分たちの提案に生かすか考える。 		タブレット端末 Googleスライドによるプレゼンテーション 事業所 矢口北町会 (依頼予定)
クリエイション	<ul style="list-style-type: none"> 中間報告会での意見を生かし、最終的な提案資料をまとめる。 地域の事業所や町会にプレゼンテーションを行い、意見をフィードバックしてもらう。 よりよい地域にしていくための視点を改めて知り、社会参画について考える。 学習活動の振り返りを行う。 		
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数			
教科名等	本単元で補完する内容		授業時数
国語	<ul style="list-style-type: none"> 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。 		8
算数	<ul style="list-style-type: none"> 目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え、考察すること。 		4
理科	<ul style="list-style-type: none"> 生物と環境について追究する中で、生物と環境との関わりについて、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。 		4
総合	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人、もの、ことの中から問いを見出し、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ、表現する力を身に付けていること。 		15
社会	<ul style="list-style-type: none"> 政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関りなどに着目して、国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現すること。 		2
家庭	<ul style="list-style-type: none"> 家族や地域の人々とのよりよい関わりについて考え、工夫すること。 		2